

# 仕 様 書

## 1. 件名

営農型太陽光発電に関する実態及び人材育成方法の調査

## 2. 作業の目的

国立研究開発法人産業技術総合研究所（以下、「産総研」という。）再生可能エネルギー研究センター太陽光システム研究チームでは、福島県における再生可能エネルギーの導入促進のための支援事業費補助金（福島再生可能エネルギー研究所最先端研究・拠点化支援事業）事業の一環として、福島再生可能エネルギー研究所に設置されている太陽光発電設備を活用し、オペレーション&メンテナンスの技術開発及び人材育成を行う。本作業は、福島県を中心とする東北地方の太陽光発電の導入拡大施策に向けて、営農型太陽光発電（以下、「営農型 PV」という。）に関する実態及び人材育成方法を調査することを目的としている。

## 3. 調査項目

- (1) 営農型 PV に関する実態及び人材育成方法の調査
- (2) 営農型 PV に関する講演
- (3) 営農型太陽光発電の気象観測のデータ整理作業

## 4. 作業項目別仕様

### (1) 営農型 PV に関する実態及び人材育成方法の調査

- ① 県内における営農型 PV への参考事例、応用を目的として、地域脱炭素先行地域の営農型 PV についてデスクトップリサーチ及びヒアリング等により調査すること。ヒアリング項目は産総研の担当者と相談して決定し、3 機関以上実施すること。
- ③ 次世代太陽電池の営農型への適用可能性についてデスクトップリサーチ及びヒアリング等により調査すること。ヒアリング項目は産総研と相談して決定し、2 機関以上実施すること。
- ② 将来の営農型 PV の導入に必要な人材育成、導入拡大方法について整理、抽出を行うこと。

### (2) 営農型 PV に関する講演

- ① 福島県内企業向けに営農型 PV に関する講演を行うこと。

参加者は最大50名程度、3時間の座学を想定すること。

実施内容は産総研の担当者と相談して決定すること。

②講演回数は2回を想定する。

③講演会場は産総研福島再生可能エネルギー研究所とし、会場準備、案内は産総研が行う。

### (3) 営農型太陽光発電の気象観測のデータ整理作業

①営農型太陽光発電の農業関係の実態把握を行うために、産総研が提供する以下の各計測データについて、営農型PV有り無しでのデータ比較、整理を行うこと。

・計測データ：日射、気温、風速、湿度

### 5. 貸与品

・計測データ：日射、気温、風速、湿度

### 6. 特記事項

①営農型PVの発電事業と農業の両方の実施実績があること。

②営農型PVの調査等に関する受託実績があること。

③営農型PVに関する講演の実績があること。

### 7. 納入物品

①調査報告書 1部（電子媒体）

\*電子媒体データ送付は、Eメールもしくはファイル転送サービスを利用すること。

### 8. 納入の完了

作業完了の後、「7. 納入物品」に記載された納入物品が過不足なく納入され、仕様書を満たしていることを確認して、納入の完了とする。

### 9. 履行期限及び履行場所

履行期限：2026年1月15日

履行場所：福島県郡山市待池台2丁目2-2

国立研究開発法人産業技術総合研究所

福島再生可能エネルギー研究所

再生可能エネルギー研究センター

研究本館 4111/4112室

#### 10. 付帯事項

- (1) 本仕様書の技術的内容及び知り得た情報については、守秘義務を負うものとする。
- (2) 本仕様書の技術的内容に関する質問等については、調達請求者と協議すること。また、本仕様書に定めのない事項及び疑義が生じた場合は、調達担当者と協議のうえ決定する。
- (3) 請負者の責において及ぼした損害は、請負者が賠償すること。